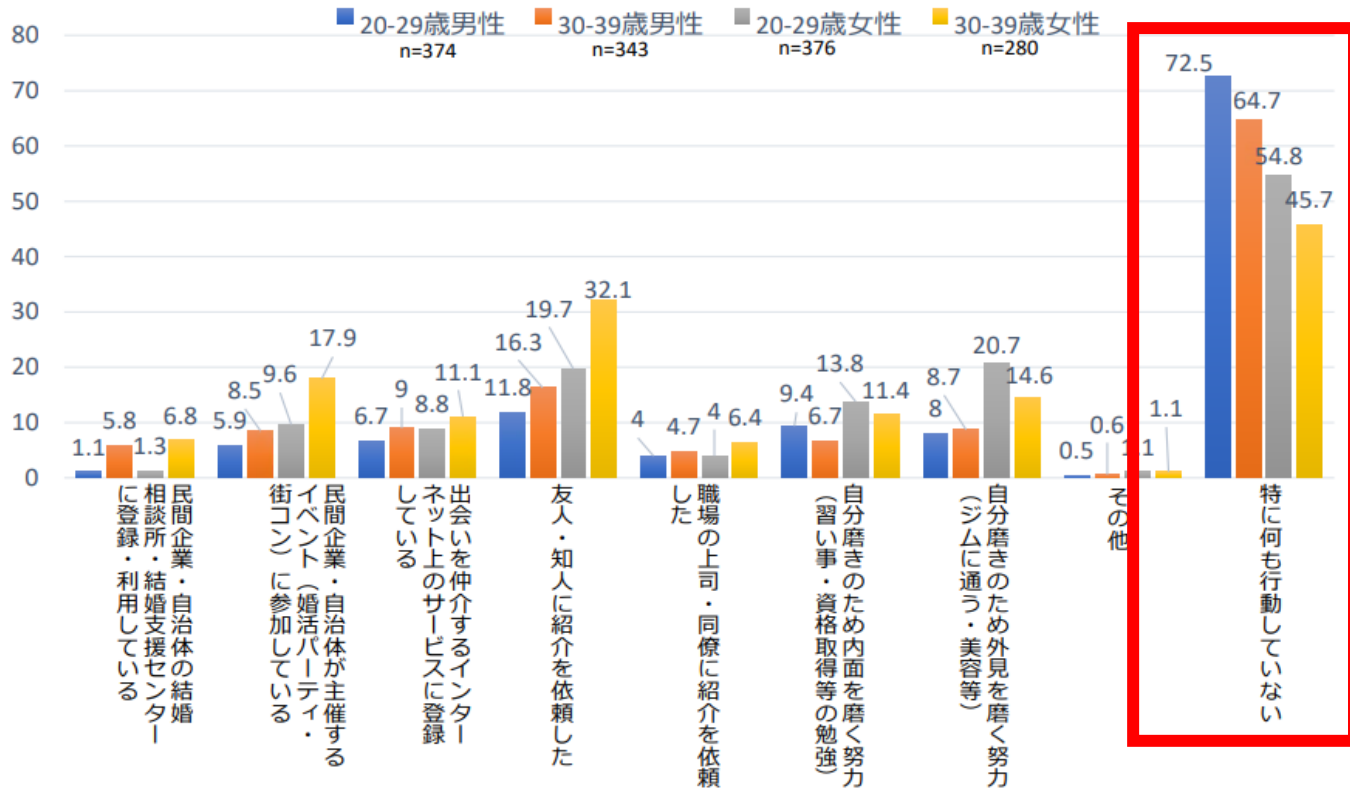


これからの長崎県の婚姻率について

相手を探すために起こした行動



出典：平成30年度少子化対策に関する意識調査（内閣府）

【現状】

- ・令和7年の長崎県人口：1,248,187人
- ・令和6年の人口増減：15,632人減(自然減12,940人減)
(出典：令和6年長崎県異動人口調査結果(長崎県統計課))
- ・**婚姻率：3.3%**(全国平均：4%)
(出典：令和5年人口動態統計月報年計の概況(厚生労働省))

【背景】

- ・若者の結婚前向き率は、30年間変わっていない
- ・結婚の意思はあるが、適当な相手に巡り合わない考える人が多い
(出典：第15回出生動向基本調査(国立社会保障・人口問題研究所))
- ・相手を探すための行動をしない人が多い
(出典：平成30年度少子化対策に関する意識調査(内閣府))
- 結婚のイメージが薄く、行動意欲が少ない**

【考察した課題】

- ・結婚へのイメージ・知識を深め、行動意欲を高める
→婚姻率UPにつなげる

【提案】

- ・中学生や高校生、大学生それぞれの視点からのライフデザイン教育を継続して実施
- ・YouTubeやTikTokなどのメディアで、様々な(職業や家庭状況)家族のエピソードや1日のスケジュールなどの情報を発信